



# 日耳鼻医学会FAXニュース

# NO 106

平成17年10月4日 発行 (特)日本耳鼻咽喉科医学会 E-mail jimu@jenti.or.jp HP http://www.jenti.or.jp  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館5F FAX 03-5524-5228 TEL 03-5524-5230

## 医会長協議会 11月27日(日)開催予定

9月25日、日耳鼻医学会事務所第3回全理事会が行われ、11月27日に医会長協議会を開催することにして、内容などについて協議した。議事などは以下の通り。

- [報告及び連絡事項] 1. 庶務報告 2. 第30回「東京フォーラム」報告 3. 武見資料報告 4. 愛媛フォーラム進捗状況 5. 会費納入状況 6. その他
- [協議事項] 1. 診療報酬の「包括評価」について 2. 医会長協議会について 3. その他

診療報酬の包括評価について - 全理事会協議より -  
始めに、“医療費を削減するためには全ての医療機関に包括性導入を義務づけるべき 包括性の持つ最大の問題は「診療の質の低下」が指摘される。料金制度において包括制出来高制の折衷である2部料金制度の導入が考えられる”とした「包括制導入が医療費と診療の質に及ぼした影響に関する分析」(河井啓希・丸山士行、2000年)の論文に関する説明があった。

また平成4・5年頃、日耳鼻学会の主導で処置のまるめに関するA案、B案を参考にして、処置の包括化がなされた場合耳鼻科基本処置と専門処置をどのようにするかなども討議、基本処置が安易に他科に使われる危険性も指摘された。愛媛県が行った包括にたいする会員へのアンケート結果が報告され、11月の医会長協議会で、各耳鼻科医学会が包括化に対してどう考えているかを報告して貰うことにした。

保健、医療、福祉の全ての領域で内科主導で改革が進められれば耳鼻科や眼科などの存続が危うくなるのではという意見が出され、他科との連携を深めることにした。

## 『耳鼻科の包括化』皆さんどう考えますか？

医会長協議会テーマ

経済財政諮問会議の提案の中に、「包括医療の導入を検討する」とあり、包括化は避けて通れない問題です。

小児科では届け出制ですが、既に3歳未満の外来患者を対象に包括化されています。包括される点数は、指導管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハ・処置・手術などです。処方箋を交付する場合初診時550点/日、再診時370点/日、交付しない場合初診時660点/日、再診時480点/日。1日につき算定です。

耳鼻科の包括化がどうなるか不透明ですが、耳鼻科専門処置をどうするかなど多くの問題を抱えていますので、皆様と一緒に考えたいと思います。

個人会員の方は直接日耳鼻医学会事務所へ、当会加入の耳鼻科医学会の方は医会長へ意見をお寄せ頂くようお願いいたします。

## 診療報酬の包括払いは引き続き拡大

参院代表質問で小泉首相

小泉純一郎首相は9月29日、参院本会議での各党代表質問で、診療報酬体系の見直しで包括払い方式について「引き続き拡大を図っていく」との方針を示した。小泉首相は、包括払い方式は「過剰な診療を防止し、医療の効率化にもつながる」と評価。すでに慢性期入院医療に導入されており、大学病院などでは急性期入院医療でも出来高払いとの適切な組み合わせのもとに実施していることを説明した。

## = 豆知識 = リンデロン液の正しいさし方

先ずトーク等の点鼻液を噴霧し、鼻の通りをよくしておく

リンデロン液をスポイトで0.5ml計っておく

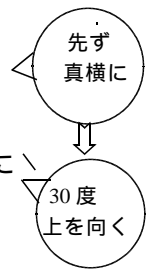
その後5分ほどしてから鼻をかみ、その後枕を使わずに平らな所に側臥位になって寝て側頭部も床につける体は動かさずに頭だけを少し上に向ける。(約30度くらい)

上の鼻の穴の内側に、のスポイト (頭頂方向からみた顔の角度)

そのままの姿勢で5分間保つ。

続いて体の向きを反対にして ~ を繰り返す

(注: 嗅覚障害者に対する新しい効果的点滴法: 宮崎純二他耳鼻臨床 97:8; 697 ~ 705, 2004 を参考に愛知県 嶋田先生が患者に渡すために作ったチラシより)



父は旅先の横浜で死んだ。火葬して骨を徳島に持ち帰った。関西なら喉仏の骨だけ拾うが、関東の風習はチト非合理的で、火葬の係が骨と残灰をまとめて骨箱にザーッと入れた。まだ熱く、重い骨箱を首から下げ、櫻吹雪の並木を歩いて空港へ急ぐ。戦中の英霊とその遺族みたいだった。「関東は荒っぽいなあ」と笑う父の声が天から聞こえた。さて、亡母がお先に住んでいる徳島の墓に、父の骨を入れるのが一苦労。骨箱の中身を全部出して喉仏骨を選別。新しく買った小さな骨壺に移す。残った骨と灰は捨てかね、墓の内部に撒いた。すすり泣きながらの作業だ。ホネがおれた。それから二十年後、東京の姉が死去した。姪夫婦はクリスチャンで、仏教の墓を作れぬから、祖父母の墓に納骨させてと郷里の私に言って来た。OKはしたが、これも「骨、灰ひとまとめ」の骨箱だ。「ミニ骨壺に入れ替えて運んで」と忠告した。だが、残る骨と灰の処理に迷い、結局全部持ってきた。これを墓の内部に撒くには、もはや「人(骨)口」過剰で余裕がない。かくて姪夫婦は納骨後、高知へドライブ旅行し、室戸岬の海に撒灰することにした。波間に消えゆく母に、幼い娘たちとともに、涙の祈りを捧げた姪は、娘たちに言ったという。「人類は海から来たの。だから海へ帰っていく。私たちもね。」(積)

- とくしま県医ニュースより -

プロスタグランジンD<sub>2</sub>-トロンボキサンA<sub>2</sub>受容体拮抗剤  
アレルギー性鼻炎治療剤

**バイナス錠**

※50mg ※75mg Baymax® (プロパノロール塩酸) 経口投与剤

商品名: バイナス錠 成分名: Baymax® (プロパノロール塩酸) 経口投与剤

用法・用量: 用法・用量は、用法・用量に開示する説明書に準じ、医師の指示に従って服用してください。

※高齢の小児科に特異的な安全性試験は行っていません。(使用経験が乏しい)

バイナス錠 株式会社 小糸薬品工業株式会社  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
http://www.bayer.co.jp/

Bayer HealthCare

(2005年9月現在)